

中原区



■人口 230,111人 ■世帯数 115,124世帯
■面積 14.81 km²
(2010年4月1日現在)



■ 区の概況と特性

- 中原区は、本市のほぼ中央に位置し、その名称は中原御殿（平塚市）と江戸を結ぶ中原街道の中継地としての仮御殿が小杉にあったことに由来しています。区域の大部分は多摩川に沿って平坦地が広がり、住宅地に点在する生産緑地には区の花パンジーなどを栽培する情景も見られ、横浜市と接する南西部の井田地区は豊かな緑の残る丘陵地が広がっています。
- 東京、横浜、川崎南部地域の郊外型住宅地として都市化、商業地の形成が進み、あわせて都心に本社機能を持つ企業を中心に生産部門が進出し、現在のまちの骨格が形成されました。近年は産業構造の転換を先取りした企業による研究・開発部門などの都市型産業が武蔵小杉駅、武蔵中原駅、向河原駅周辺を中心に立地しています。

■ 区の現状と主な課題

武蔵小杉駅周辺再開発に伴う人口集中

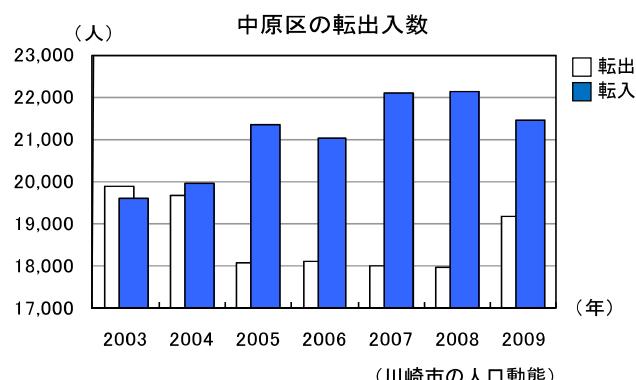
- 都市基盤については、早くから道路・鉄道ともに東西方向と南北方向の幹線が整備され、東京・横浜・川崎のいずれの方向にもアクセスがよいことから、特にこれらが交差する小杉駅周辺地区を中心に乗務施設や商業施設の集積が進み、公共施設や医療施設も数多く立地しています。また、ここ数年は武蔵小杉駅周辺に民間活力を活かした再開発とあわせて、公共施設の駅周辺への再配置が進められるとともに、JR横須賀線武蔵小杉駅が開業するなど、本市の新たな玄関口にふさわしい利便性の高い魅力あるまちとして変貌しています。



再開発が進む武蔵小杉駅周辺

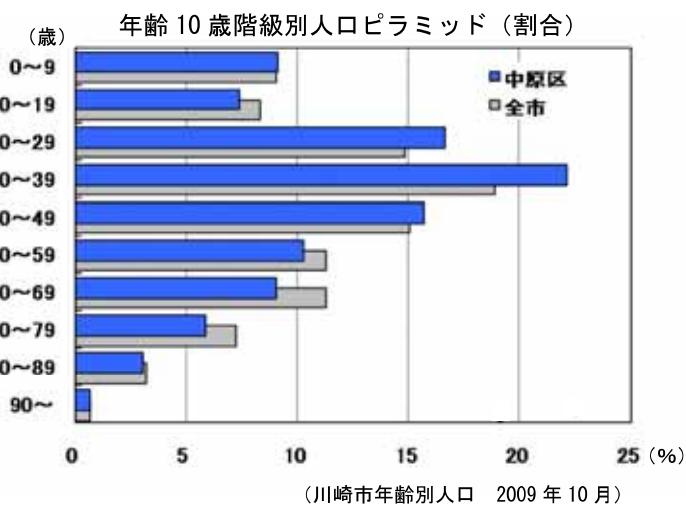
- これらのまちづくりの進展により30歳代～40歳代の若い世代を中心とした大幅な人口の流入と集中が見られることから、駅周辺の行政サービス機能の充実、良好な歩行空間・駐輪場の確保や保育園や学校への児童生徒の受け入れ体制の整備が必要となっています。

- また、再開発地域などにある大型共同住宅の中には、住民同士がつながり合い、課題を発見、共有、解決していくための組織を持っていないところもあります。地域が抱える課題へ対応していくためには、地域コミュニティを活性化し、区民が連携して活動できる環境づくりが求められています。



増える子育て世代と進行する高齢化

- 若い世代を中心とした人口の流入により、子育てしやすい環境づくりが求められています。区内には地域の方が運営する18か所の「子育てサロン」があり、子育てに関するアドバイスや地域での人間関係づくりが活発に行われており、こうした活動をさらに継続、発展させるため、住民同士が支え合うしくみづくりや日常の交流を促す取組が求められています。



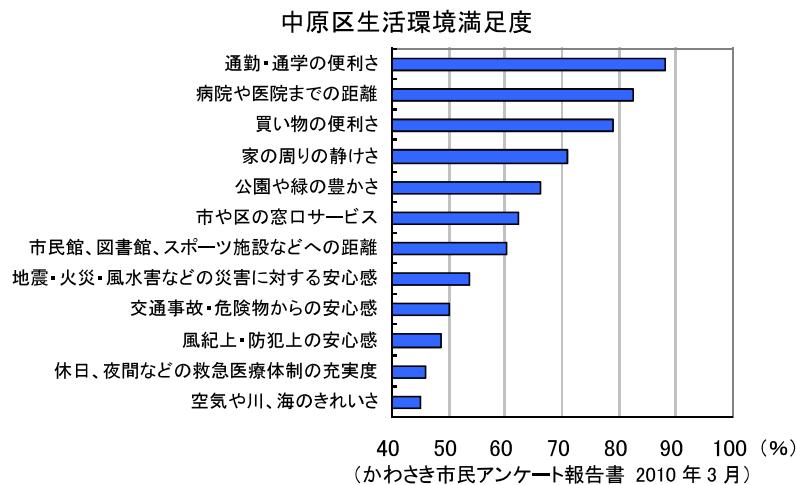
- 一方で、古くから住宅地として発展した地域の中には、高齢化が進展している地域もあり、地域で共に支え合う保健福祉の推進が求められています。

豊かな緑と市民利用施設の立地

- 都市型の街でありながら、多摩川、二ヶ領用水、等々力緑地、井田山などの自然環境に恵まれ、豊かな緑も残り、うるおいのある生活環境が特徴になっています。
- 等々力緑地には市民ミュージアム、とどろきアリーナ、そして川崎フロンターレの本拠地である陸上競技場が整備され、本市の文化・スポーツ・レクリエーションの拠点を形成しています。
- こうした特徴を活かしながら、区民の生活をうるおいと活力で満たすことができるような取組が必要であるとともに、施設へのアクセスを向上させ、文化資源を活かした取組も区民との協働で行うことが重要です。

住みやすく、利便性の高い生活環境

- 区民の意識としては、かわさき市民アンケート、生活環境満足度についての調査によれば「通勤・通学の便利さ」、「病院や医院までの距離」、「買い物の便利さ」、などが上位に挙げられ、中原区は住みやすく便利であると高い評価を得ています。
- 今後、さまざまな環境変化が予想されている中、より豊かで快適な生活の場として、一層の満足が得られるようなまちづくりを、多様な主体との協働により進めていくことが求められています。



■ 地域の課題解決に向けた主要な取組

① 地域活性化に向けたコミュニティづくり

■計画期間（2011～2013年度）の取組

武蔵小杉駅周辺など大型共同住宅の建設に伴い人口が増加している地域のコミュニティづくりをめざし、新たに住まわれた住民と長年住まわれている住民の交流を促進するとともに地域の災害対応力の強化や地域への愛着を育む取組を進めます。

また、商店街を情報交換や交流機能などの“場”として活用し、地域の活性化に向けた取組を多様な主体との連携により進めます。

■具体的な事業

- ⇒ 大型集合住宅住民組織支援事業 【区役所と関係局が連携した取組】
- 商店街と連携した地域のまちづくり推進事業 【区役所と関係局が連携した取組】
- 市民活動活性化事業 【区役所の主体的な取組】

② 総合的な子ども支援と地域福祉の活性化

■計画期間（2011～2013年度）の取組

子育てに悩む区民への支援や、区内保育園・幼稚園・学校と連携した教育的な取組を地域の方々と協働により進めます。

特に、子育てサロンの充実に欠かせない担い手の育成に関して、入門から実践に通じる段階的な講座の開催など地域で支え合う体制づくりをめざすとともに、子ども相談窓口の充実を図るため、関係する部署や機関と連携を図り、多様化するニーズに応えられるよう的確な支援体制の構築を進めます。

また、高齢化が進む地域における住民同士が支え合う体制づくりも併せて進めることで、子どもから高齢者までを地域で見守る優しいまちづくりをめざします。

■具体的な事業

- ⇒ 総合的な子ども支援の充実 【区役所の主体的な取組】
- 橋わたしによる地域福祉の活性化事業 【区役所と関係局が連携した取組】

③ 安全・安心な生活環境の確保と快適な地域交通環境づくりに向けた放置自転車対策

■計画期間(2011～2013年度)の取組

区民の安全・安心な生活環境の確保に向けて、防犯・防災対策に区民・企業・行政機関が連携して取り組みます。

武蔵小杉駅、元住吉駅、武藏新城駅周辺の町内会や商店街などの多様な主体との協働により、放置自転車対策を進めます。

また、交通安全運動などと連携した啓発キャンペーンを各駅で展開し、放置自転車対策とあわせて自転車の乗り方に関するマナー向上に努め、安全な歩行者環境の確保をめざします。

■具体的な事業

- | | |
|---------------------|------------------|
| ⇒ 中原区安全・安心まちづくり推進事業 | 【区役所の主体的な取組】 |
| 地域防災力強化事業 | 【区役所と関係局が連携した取組】 |
| 自転車と共生するまちづくり事業 | 【区役所の主体的な取組】 |
| 中原区放置自転車対策事業 | 【区役所と関係局が連携した取組】 |

④ 元気なまちづくりをめざしたスポーツ・文化資源の活用

■計画期間(2011～2013年度)の取組

区内にあるスポーツ資源を有効に活用し、地域の個性や特性を活かして世代や地域の交流機会をつくることで地域の活性化を図り、元気のあるまちづくりを進めます。

また、歴史や文化を通じたさまざまな取組を行い、郷土意識の醸成や地域間の交流を促進し、地域の活性化を進めます。

■具体的な事業

- | | |
|---------------------------|------------------|
| ⇒ スポーツ資源を活用した元気なまちづくり推進事業 | 【区役所と関係局が連携した取組】 |
| 歴史と縁を活用したまちの魅力発信事業 | 【区役所の主体的な取組】 |

～参加と協働の取組～

■ 区民会議

<これまでの審議状況>

第2期の区民会議では、「地域で取り組む放置自転車問題」、「これからの地域コミュニティづくりを考える」、「まちの魅力を見つける」の3つのテーマを審議し、委員が所属する団体や地域などでさまざまな取組が行われました。

審議にあたっては、会議での議論を深めるため専門部会を設置しました。幹事会的な役割を担う「運営部会」と区の協働推進事業の評価・検証を行う「協働推進事業検討部会」のほかに、会議での議論をより効果的な解決に向けた取組に発展させるため、「課題調査部会」を新たに設置しました。

<区民会議の審議を踏まえた主な取組>

●地域で取り組む放置自転車問題

就業形態の変化など多様な事情を考慮し、自転車と共に存・共生する方策を検討することで問題解決につなげるよう地域や市民活動団体と連携を図りながら取組を進めました。

●これからの地域コミュニティづくりを考える

再開発地域などの大型共同住宅建設による新しいコミュニティ形成の必要性や重要性を共通認識し、「あいさつ」の実践を通じたコミュニティづくりをめざすために、市民活動団体の取組と連携し、啓発用ポスターを作成しました。

●まちの魅力を見つける

若い人や新しく区民となられた方に、中原区に対する愛着や誇りを持ってもらうことで、世代間の交流や長年住まわれている方との融合を図れるとの認識に立ち、さまざまな角度から「区の魅力」を考え、魅力紹介冊子を作成し、新駅開業イベントや区役所で転入者に配布しました。



地元保育園による呼び掛け活動

■ 市民提案による協働の取組

●中原区市民提案型事業

中原区では、地域社会の抱える課題を解決するため、地域の団体から地域の課題とその解決方法の提案を受け、地域の団体と行政が協働で課題解決に向けた取組を行うことを目的に「中原区市民提案型事業」を実施しています。

この事業では、2つの方法で提案・実施団体を募集します。

A：区民が区民の視点で地域の課題を発見し、行政と協働で解決を図る手法を提案し、協働型事業として実施するもの

B：区民会議など、地域の課題について審議・検討を進めている組織から提案された地域課題に基づき考えられた解決手法について、実践的な解決に向けた活動をする団体を募集するもの

<これまでの事業例>

●なかはらオープンカフェ事業（特定非営利活動法人口サキミュージックキャスト）

地域で暮らす人々の交流を図ることを目的とし、気軽に集うことのできる場としてオープンカフェを実施しました。



多摩川でのカヌー体験

●区内観光ガイド育成推進事業（中原歴史散歩の会）

区内に存在する旧所・名跡や再開発に代表される新しいまちを学び区の魅力発信を行いました。

●多摩川の自然を安全に楽しむための講座事業（とどろき水辺の楽校）

多摩川に親しみを持ってもらい、身近に活用する手段として、カヌー体験を通じて川及び自然の中での安全講座を開催しました。

■計画期間の具体的な取組

事業名	事業内容	計画期間（2011～2013年度）の具体的な取組
-----	------	--------------------------

I 安全で快適に暮らすまちづくり

I - 1 暮らしの安全を守る

中原区安全・安心まちづくり推進事業 (安全・安心まちづくり事業) ※⇒主要な取組③	行政、区民、地域団体等が連携して地域の防犯力及び防犯意識の向上を図り、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。	●地域防犯活動の支援 ●防犯・防火研修会の実施 ●防犯用啓発冊子の配布
---	---	---

I - 2 災害や危機に備える

地域防災力強化事業 (安全・安心まちづくり事業) <局区連携事業> ※⇒主要な取組③	自助・共助・公助の考え方に基づき、行政、区民、企業等が連携した防災対策に取り組み、地域防災力の向上を図ります。	●自主防災組織の結成促進 ●大型共同住宅への防災対策の推進 ●学校と連携した防災対策への取組 ●防災協力事業所登録制度の周知
---	---	---

I - 4 快適な地域交通環境をつくる

自転車と共生するまちづくり事業 (安全・安心まちづくり事業) ※⇒主要な取組③	駅周辺の放置自転車対策として、区民と協働で調査や駐輪マナー、モラルの啓発等を行います。	●区内駅周辺及び商店街等での自転車利用マナーの啓発 ●自転車利用マナー啓発冊子の配布
中原区放置自転車対策事業 (安全・安心まちづくり事業) <局区連携事業> 【区民会議課題】 ※⇒主要な取組③	放置自転車の解消に向けた駐輪場の整備や放置禁止区域の指定など、総合的な放置自転車対策を推進します。	●短時間利用駐輪場の導入に向けた検討 ●駐輪場への誘導強化 ●放置禁止区域の指定の拡大 ●ソフト施策の推進（誘導、啓発等の実施）
安全で快適な歩行空間の再整備事業 (安全・安心まちづくり事業)	区内の水路上を歩行するために設置したコンクリート蓋が老朽化していることから、安全で快適に歩行できるよう再整備します。	●水路上歩行者用コンクリート蓋の補修及び計画的な維持管理
バリアフリー重点整備地区交通安全施設整備事業 <局事業>	主要駅を中心としたバリアフリー重点整備地区的公共施設等への経路において、バリアフリー対策を実施します。	●重点整備地区（武蔵小杉駅、武蔵中原・武藏新城駅周辺地区）のバリアフリー化の推進
あんしん歩行エリア整備事業 <局事業>	交通管理者及び市民の参加により整備計画が策定された地区について、交通安全対策を実施します。	●あんしん歩行エリア（宮内地区）の交差点のカラー化等の実施

II 幸せな暮らしを共に支えるまちづくり

II - 1 超高齢社会を見据えた安心のしくみを育てる

橋わたしによる地域福祉の活性化事業 (地域福祉・健康づくり事業) <局区連携事業> ※⇒主要な取組②	地域福祉の担い手となるボランティアの育成・支援体制の充実を図るとともに、地域で出会い、活動できる場を創出し、区民が支え合える地域づくりを推進します。	●地域福祉講座の開催 ●ボランティア団体等とのワークショップ ●地域のふれあい・交流の場の創出 ●地域福祉情報の提供
なからはらパンジーボディ操事業 (地域福祉・健康づくり事業)	高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活が継続できるように、体操の普及啓発を通じて介護予防の推進を図ります。	●介護予防に関する知識の普及啓発 ●普及ボランティアの育成 ●体操を通じた健康づくり、介護予防の推進

II - 2 障害のある人が地域で共に暮らせる社会をつくる

総合リハビリテーションセンター整備事業 <局事業>	障害者の地域生活を支援するため、また施設の老朽化等に対応するため、リハビリテーション福祉・医療センターの再編整備を進めます。	●（仮称）中央療育センター通所部門の開設（2011年度） ●（仮称）中央療育センター入所部門の開設（2013年度） ●重度障害者等生活施設の開設（2013年度） ●（仮称）中央リハビリテーションセンターの着工（2013年度） ●（仮称）中部児童養護施設の整備
------------------------------	--	---

中原区

事業名	事業内容	計画期間（2011～2013年度）の具体的な取組
II - 5 地域での確かな医療を供給する		
井田病院改築工事の推進 <局事業>	井田病院を効率的に運営します。老朽化した井田病院を再編整備します。	<ul style="list-style-type: none"> ●再編整備の着実な推進 新病棟の一部開院（2011年度） ●総合医療情報システムの整備

III 人を育て心を育むまちづくり

III - 1 子育てを地域社会全体で支える

総合的な子ども支援の充実 (総合的な子ども支援事業) ※⇒主要な取組②	区役所を子育て・子ども支援の拠点とし、窓口相談機能、子育て情報発信を充実するとともに、地域で子育てを支え合う環境づくりを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども相談窓口機能の充実 ●子育てサロンの拡充 ●子育てを支援する人材の養成 ●子育てネットワーク、子ども支援ネットワークの推進 ●子育て情報発信の充実
認可保育所の整備 <局事業>	保育受入枠の拡大を図るため認可保育所を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> ●新規開所 木月伊勢町地内（2011年度） ●民営化による新築・開所 1か所 玉川・玉川乳児保育園（2012年度）
こども文化センター運営事業 <局事業>	乳幼児の子育て支援活動の場や、小学生、中・高生の居場所、市民活動支援の拠点等として活用を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●こども文化センターの改築 玉川こども文化センターの開所（2012年度）
要保護児童施設の整備 <局事業>	児童養護施設の整備を進めるとともに、児童ファミリーグループホーム及び里親制度を拡充します。	<ul style="list-style-type: none"> ●要保護児童施設整備に向けた基本方針に基づく取組の推進 ・（仮称）中部児童養護施設の整備
地域療育センター整備事業 <局事業>	障害児や発達に不安のある児童などが早期に療育を開始できる環境づくりを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●（仮称）中央療育センター通所部門の開設（2011年度） ●（仮称）中央療育センター入所部門の開設（2013年度）

III - 2 子どもが生きる力を身につける

児童生徒増加対策事業 <局事業>	児童生徒の増加に的確に対応した教育環境整備を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ●武藏小杉駅周辺地域の学校新設に向けた取組の推進 ●校舎改築着工 大谷戸小（2012年度） 上丸子小（2013年度）
---------------------	------------------------------	---

III - 3 生涯を通じて学び成長する

生涯学習施設の整備事業 <局事業>	新中原図書館を整備するとともに、市民の学習や活動の場を充実します。	<ul style="list-style-type: none"> ●新中原図書館の開館（2012年度）
----------------------	-----------------------------------	--

中原 区

事業名	事業内容	計画期間（2011～2013 年度） の具体的な取組
-----	------	-------------------------------

IV 環境を守り自然と調和したまちづくり

IV - 1 環境に配慮し循環型のしくみをつくる

中原区STOP!ヒートアイランド事業 (環境まちづくり事業) <局区連携事業> 【区民会議課題】	行政、区民、企業が一体的に取り組む地球温暖化対策を普及・啓発するとともに、地域の主体的な環境への取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●環境学習の場の創出 ●地域のネットワークづくり ●企業等と連携したモデル事業の実施
--	---	--

IV - 3 緑豊かな環境をつくりだす

等々力緑地調整事業 <局事業>	等々力緑地の一体的な整備を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●等々力緑地再編整備基本計画に基づく取組の推進 ●陸上競技場の整備・改築実施 ●硬式野球場の整備に向けた取組の推進
---------------------------	--------------------	---

V 活力にあふれ躍動するまちづくり

V - 5 都市の拠点機能を整備する

小杉駅周辺地区再開発等事業 <局事業>	民間開発の適切な誘導と支援により、都市型住宅など都市機能の集積を推進し、本市の新たな玄関口にふさわしい都市拠点の形成を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●南口地区西街区整備完了（2013 年度） ●南口地区東街区整備推進 ●小杉町3丁目中央地区整備推進 ●小杉町3丁目東地区権利変換 ●新丸子東3丁目地区整備推進 ●新丸子東3丁目南部地区工事着手 ●小杉駅東部地区民間開発の誘導・支援 ●北側地区民間開発の誘導・支援
-------------------------------	---	---

V - 6 基幹的な交通体系を構築する

道路改良事業（国県道） <局事業>	都市活動を支える都市基盤としての国道・県道の整備を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●国道・県道の道路改良事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ①整備着手 <ul style="list-style-type: none"> ・国道 409 号（小杉御殿町工区） ②整備推進 <ul style="list-style-type: none"> ・国道 409 号（市ノ坪、小杉）
街路整備事業 <局事業>	都市活動を支える都市基盤としての都市計画道路の整備を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●都市計画道路整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ①整備完了 <ul style="list-style-type: none"> ・東京丸子横浜線（木月）（2012 年度） ・刈宿小田中線（I 期）（2013 年度） ②整備推進 <ul style="list-style-type: none"> ・宮内新横浜線（宮内）及び関連道路（国道 409 号、幸多摩線） ・東京丸子横浜線（市ノ坪） ・丸子中山茅ヶ崎線（小杉御殿町）

中原区

事業名	事業内容	計画期間（2011～2013年度）の具体的な取組
-----	------	--------------------------

VI 個性と魅力が輝くまちづくり

VII - 1 川崎の魅力を育て発信する

スポーツ資源を活用した元気なまちづくり推進事業 （地域資源活用事業） <局区連携事業> ※⇒主要な取組④	区内のスポーツ資源を活用し、地域の個性や特性を活かした地域交流により、地域の活性化を図り、元気のあるまちづくりを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●アメフト・フラッグフットの普及・啓発 ●ホームタウンスポーツの普及・啓発 ●総合型地域スポーツクラブの育成・支援
--	--	---

VII - 2 文化・芸術を振興し地域間交流を進める

歴史と緑を活用したまちの魅力発信事業 （地域資源活用事業） ※⇒主要な取組④	区内の歴史や文化、緑について区民が学ぶ機会を創出し、区民が地域に愛着を持てるまちづくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●歴史ボランティアを活用した講座の開催 ●散策コース案内板の設置
---	---	---

VII - 3 多摩川などの水辺空間を活かす

水辺の楽校協議会支援事業 <局事業>	多摩川の持つさまざまな資源を小中学生を中心 に体験的に学習する事業を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ●市内3つの水辺の楽校間の交流事業の実施 ●流域の他都市の水辺の学校等との連携に向けた取組の推進
多摩川プラン推進事業 <局事業>	市民・企業・国・市がそれぞれの責任と役割を果たしながら、多摩川プランに基づくより豊かな河川空間の創出をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> ●等々力・丸子橋地区周辺エリアの再整備実施

VII 参加と協働による市民自治のまちづくり

VII - 1 自治と協働のしくみをつくる

大型集合住宅住民組織支援事業 （地域コミュニティ活性化推進事業） <局区連携事業> 【区民会議課題】 ※⇒主要な取組①	小杉駅周辺再開発地域をはじめとした区内大型共同住宅において、住民組織確立に向けた意識啓発及び周辺地域との交流を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●住民組織づくりに向けた専門家による講座の実施 ●地域住民交流促進へ向けたイベント開催 ●地域イベント等の積極的な情報発信
---	---	---

VII - 2 市民と協働して地域課題を解決する

市民活動活性化事業 （地域コミュニティ活性化推進事業） ※⇒主要な取組①	市民活動団体の活動拠点及び交流の場を提供することで、区内の市民活動の支援及び活性化を促進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●市民活動団体の活動拠点の充実 ●市民活動団体の交流の場の提供
商店街と連携した地域のまちづくり推進事業 （地域コミュニティ活性化推進事業） <局区連携事業> 【区民会議課題】 ※⇒主要な取組①	中原区内の商店街を地域の情報交換や交流機能など地域コミュニティの場として活用し、地域の活性化に向けた取組を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ●商店街と地域住民が交流するイベントの実施 ●地域資源を活かした商店街と地域の連携事業実施 ●地元特産品創出の検討・開発
中原区市民提案型事業 （地域課題対応その他事業）	地域社会が抱える課題解決へ向けた事業提案を区民から募集し、参加と協働によるまちづくりを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●市民提案型事業の募集、選考、事業実施
区役所サービス向上事業 （区役所サービス向上事業）	区役所窓口について、中原区サービス向上取組方針に基づき、区民の視点から改善を図り、より利便性の高い快適なサービスを提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ●窓口環境の整備 ●職員研修の充実等による窓口サービスの向上

中原区

